



夢やロジック

ユアミスが一部出資し、一緒に活動をしている企業組合にしごう村夢プロジェクト(通称夢プロ)は、山椒を使った商品を開発する傍ら、毎週日曜に地元の新鮮な野菜や加工品、夢プロで開発した商品などを並べて「夢プロテント市」を開催している。最近そのテント市に毎回かり出されては午前六時半頃から十一時過ぎまで売り子をしている。

販売そのものは午前八時からなのに、毎回午前七時からいからテントが立ち上がり、同時にお客様がいっぱい。

毎週日曜日の朝なので憶えている方は早々にいらっしゃる様子。多くのお客様のお目当ては農家さんが朝持ってきてくれる採りたての新鮮野菜。

不思議なことに西郷村の街道沿いにはいわゆる「道の駅」が無く、新鮮野菜を安く買える場所が近くにないのも、人気の秘密かもしれない。

ありがたいことにある方は足が悪いにもかかわらず、毎回歩いて来て下さる。それほど新鮮な野菜は魅力なのだ。

夢プロではもう一歩発展させたいと日々奔走しているが、行政の協力無しには中々前へ進まないのが現状。

同じ様な団体や企業組合を視察に行っても、自治体のバックアップは必要不可欠のこと。上手く軌道に乗るまでは七年から八年はかかっているという声も聞こえる。やはり「ローマは一日にしてならず」か。

お客さんとの会話や笑顔はもちろんですけれど、それだけではお腹はふくれません。夢ばかりでは資金も当然ながら身体も続かない! どうにかこの現状を前向きにできないかとメンバーと共に頭をひねりながら活動中の夢プロなのである。



企業組合にしごう村夢プロジェクト
福島県西白河郡西郷村大字真船字芝原246-5
TEL 0248-29-8331 / FAX 0248-29-8340
写真はテレビでも紹介された自慢の一品
「まるごと玉ねぎの山椒醤油漬け」

一品! 秋刀魚のとろろ照り焼き丼

秋らしい丼で

食欲も倍増!

【材料】

- 秋刀魚、長芋、
- ご飯、生姜汁、
- 片栗粉、サラダ油
- (タレ) 酒、醤油、
- みりん、砂糖、白すりごま
- (飾り) 刻み海苔、青シソ、
- 紅シユウガ

【作り方】

- ① 秋刀魚を食べやすい大きさに切る。
生姜汁に絡め片栗粉をまぶす。
長芋はすりおろす。
- ② フライパンにサラダ油を引いて中火で熱して秋刀魚を入れる。
両面で三分から四分くらい焼く。
- ③ こんがりしたら、混ぜ合わせたタレを加えて
煮立たせながら照りを出すように絡める。
- ④ どんぶりにご飯を盛り、刻み海苔を敷いてから秋刀魚をのせる。
その上に長芋、青シソ、紅シユウガをのせて出来上がり。



秋の七草の頃

七草の覚え方は
「おすきなふくは」

おみなえし

すすき

ききょう

なでしこ

ふじばかま

くず

はぎ

漢字で書くと

女郎花・薄・桔・撫子・藤袴・葛・萩

七草の由来は万葉集に山上憶良が読んだ二首の歌だそう

「秋の野に 咲きたる花を 指折りかき数ふれば 七種の花」

「秋の花

尾花

葛花

瞿麦の花
姫部志

また藤袴

朝貌の花

秋の七草を目にする季節になると雲の流れも風の様子も朝晩の空気が変わってきます。ふだん見慣れた身の回りのものも何だかすっきり見えませんか？
澄んだ空気が大地を覆うからでしょうっか？

そして...

収穫の秋！新米の美味しさの畑の恵み。山の恵み。

そして...
体重計を気にしないといけない(笑)



関心事

「本を読む」

秋になったせいか短めの本を読む機会が多くなった気がする。今ではネットスーパーというものがあって、わざわざ本屋さんまで足を運ばなくても自宅の本を注文できる。(わざわざ本屋さんまで散歩がてら行きたい時もあるけれど)

近くのコンビニにちよつとしたものを買って出たついでに本を取りに行ける。コンビニのところが続けて単行本も含め、三冊ほどネットスーパーで購入。ただ、注文したものが届いた時に注文書を印刷するのに毎回頼んでコピーしてもらっているのはチト心苦しいが...。自宅にはPCはあるけれど、印刷設備は無いので頼むしか手だてはないのが現実です。

まあ、それはそれとして、読んでみたい時に読みたい本をすぐ注文して、在庫があれば早ければ三日ほど待たなければ手許に届くし、コンビニ直営のネットスーパーだと手数料もかからないので消費税分のプラス料金で手に入るし、私の場合はその場での現金支払いなので安心もできる。

ちなみに

・漁師の肉は腐らない 小泉武夫 著

・アンのゆりかご 村岡理恵 著

・鴨川食堂 柏井壽 著

この三冊を買い求めました。



秋の夜長
チト文学に勤しむ！

イラスト提供 ふわふわ。り様

